

社協だより

編集：社会福祉法人
赤穂市社会福祉協議会
(ボランティアセンター)
赤穂市中広267
(赤穂市総合福祉会館内)
TEL 42・1397
FAX 45・2444
http://ako-shakyo.jp/



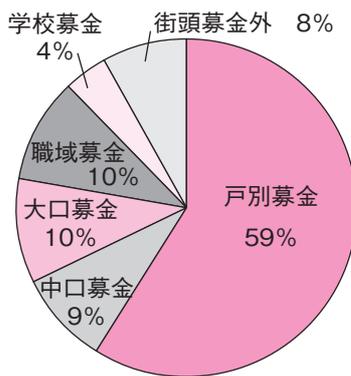
共同募金にご協力ありがとうございました

区分	目標額 (円)	実績額 (円)	左の内訳	
			1件当	件数
戸別募金	7,350,000	7,470,484	486円	15,356戸
中口募金	1,050,000	1,219,254	1,465円	832件
大口募金	1,100,000	1,284,410	6,175円	208件
職域募金	1,100,000	赤い羽根	524,956	
		バッジ	112,995	465円 243個
		クオカード	266,000	380円 700枚
		図書カード	243,600	420円 580枚
		愛ちゃんシール	7,774	338円 23個
		くまモンバッジ	148,950	450円 331個
計		1,304,275		
学校募金	400,000	492,987	67円	7,366人
街頭募金外	500,000	983,879	無人 (346ヵ所) 481,824円	
			街頭 (28回実施) 502,055円	
その他 (預金利息)		328	前年度繰越利息	
合計	11,500,000	12,755,617	達成率 110.9%	

平成25年度の共同募金は、1,275万円余りの募金が寄せられ、目標額を達成することができました。これもひとえにみなさまのおかげと厚くお礼申しあげ、実績をご報告いたします。

寄せられた募金は、平成26年度に、兵庫県内の民間福祉施設への配分金と赤穂市社会福祉協議会の地域福祉活動に配分され、市民と共につくる福祉活動に活用させていただきます。

平成25年度 共同募金実績報告



歳末たすけあい運動にご協力ありがとうございました

義士祭にて...

赤穂高等学校の生徒40名が赤穂駅・武家屋敷公園などで街頭募金を呼びかけてくださり、96,421円の募金が集まりました。



12月1日より行われた歳末たすけあい運動では、家庭・職場・個人・法人からたくさんの温かい気持ちが集まりました。ご協力いただき、ありがとうございました。

高雄小学校児童より...

今年も稲から丹精込めて育て上げたもち米30キロを寄贈してくださいました。ひとり暮らし老人の会(ひまわりの会)介護特別食などに配分し、活用させていただきます。



赤穂市仏教会の49ヶ寺、28名の皆さんも、赤穂駅にて街頭募金を呼びかけてくださり、寺院浄財と合わせて160,911円の募金が集まりました。



西中学校生徒会より...

「塩屋地区ふれあいふるさとまつり」の福祉バザーの売上35,505円を寄付してくださいました。



「高齢者の人権について」

坂越中学校1年 平戸 乃愛



私には96歳になる曾祖父がいます。近所に住む私の祖母が引き取って一緒に暮らしています。私の両親は共働きをしているので、私と弟や妹は祖母の家で過ごすことが多く、時々曾祖父と一緒に御飯を食べたりします。そんな時はとても楽しそうにしている、私達に「かしこいなあ、かしこいなあ」といつも言います。

曾祖父は難聴があり、障がい者手帳を持っています。足腰は弱っていますが自分で歩くことはでき、トイレも御飯もお風呂も自力でできます。しかし、自分達だけの生活が厳しくなった5年前くらいに、祖母が引き取るようになりました。その時は曾祖母もいて、認知症がひどくなってきたいて、放っておけない状態だった様です。

母の家を増築し、廊下やお風呂にも手すりをつけ、バリアフリーのトイレも設置し、一番日当たりのいい部屋を用意して二人を迎えました。曾祖父もはじめはとても喜んでいました。曾祖母も一人になった時に家を出して、道がわからなくて警察のお世話になったこともありました。祖母もまだ定年前でしたが、仕事を辞めて二人のお世話に大変な毎日でした。そんな中、こちらに来て三年目に曾祖母は病気で亡くなりました。

曾祖父は戦争を経験し、苦勞しながらまじめに生きてきた人で、祖母を含む子ども達4人で大学まで出した立派な人です。趣味はお経をあげることで、難聴で会話がスムーズにいかないせいか、人づきあいも苦手らしくあまり外に出たがりません。いつも部屋の中でテレビを大音量でかけて見えています。曾祖母が亡くなってからは話す相手もいなくて、どんどん元気がなくなっていました。

祖母はそんな曾祖父を見かねて、デイサービスを利用することにしました。はじめは嫌がっていた曾祖父も、優しくしてくださる介護職員の人がいったり、いろいろなイベントを楽しむようになってきました。祖母も疲れがたまらないようにショートステイを利用したりして、時々旅行に出かけたりもします。そんな毎日を送っている曾祖父と祖母を見て私は、高齢者の人権について考えてみました。

日本が抱える問題の一つに少子高齢化があります。平均寿命の延伸と、少子化が進み、高齢者を支える人数が減ってきています。核家族化の現代では、高齢者が高齢者を介護するといいう、「老ろう介護」となっている現状です。また、介護を必要としている高齢者に対し、介護者が肉体的、精神的虐待を加えるなどの社会問題も起きています。どうしてそのようなことが起こるのでしょうか。

それには、社会や地域からの孤立が大きく関わっていると言われます。曾祖父は自分が住み慣れた家を離れて祖母の家に来た時、とても喜んでいました。それは、毎日ご飯の心配もいらない、清潔な衣類がある、お風呂も入れる。当たり前のことだけど、基本的な生活ができていなかったからです。でも、人づきあいの苦手な曾祖父は新しい環境に馴染めず、地域社会から孤立してしまいました。祖母も介護のために仕事を辞めて、社会から離れてしまったような感覚になっていたのでと思います。私も傍らで何度も介護に対してつらそうな場面を目にしました。長生きをすることはいいことではないのかも思いました。しかし、デイサービスを利用するにあたって、社会とのつながりを持ち、ケアマネージャーという役割の方や、社会福祉士、介護士などとの関わりがあることを今回調べていくうちにわかってきました。また、祖母もそのような社会制度を利用して、介護が苦痛にならないようにしていくことも大切なことだと思いました。

高齢者の人権を守るには、地域社会の中で孤立せず、高齢者自身も社会との関わりについて前向きな意識を持つ必要があります。また私達は高齢者を尊敬、尊重し、いたわりの気持ちや優しさを持つて接しなければいけないと感じました。

どんなに小さなことでも、私にできることはなにか考えました。今、私にできることは、一緒に御飯を食べることで。

あなたのやさしさを善意の窓口へ

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました

赤穂市善意銀行 マスコットキャラクター

預託状況 (12月1日～12月19日受付分)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
上 仮 屋 南	魚住昌生 大垣洋子 錦戸律子	30,000	民生委員・民生協力員退任にあたって感謝を込めて
塩 屋	匿名	10,000	御礼
新 田	大谷 早苗	50,000	亡父(小川正)満中陰志
中 広	匿名	5,000	車椅子借用御礼
加 里 屋	(公社)赤穂市シルバー人材センター	13,675	義士祭協賛金(酒無料奉仕会場にて善徳の身金)
有年横尾	匿名	5,000	車椅子借用御礼

◎善意銀行受付窓口・・・赤穂市社会福祉協議会◎

心配ごと相談所開設日のご案内(1月8日～2月12日まで)

- 一般相談
1月8日(水)、1月22日(水)、1月29日(水)、2月5日(水)、2月12日(水) 時間はいずれも午後1時～5時
- 弁護士相談
1月16日(水) 午前8時30分～正午(要予約)
- カウンセラーによるこころの相談
1月8日(水)、1月29日(水)、2月5日(水) 時間はいずれも午後1時～5時(要予約)

※相談のご予約・お問い合わせは社協☎42・1397まで

費用は無料です!

「私に今、出来ること」

赤穂高等学校2年 近松 真紀



「高齢化」という言葉をよく聞くようになりました。現在の高齢化率は20%を超えています。この高齢化に対して、周りの環境も少しずつ高齢者に適する環境となってきたと思います。しかし、高齢者の方からするとまだまだ不十分な面もあるし、悩んでいる事もたくさんあると思います。だから私は、自分に出来る事は何だろうか？と考えてみました。

私は、祖父母と一緒に暮らしています。一緒に暮らしている事で、色々な事を学び気づかされます。おばあちゃんは、腰が悪く高い所の物をとったり重い物を持つたりする事が出来ません。そんな時、私や家族のみんなが助けてあげます。私は当たり前だと思っていなければ、今思えばこんな小さな事でもおばあちゃんからすれば力になっているんだなと思えました。それから、おばあちゃんとおじいちゃんは、離れて暮らしているおばあちゃん達が来ると、いつ

もよりももつと笑顔が増え元気になると思います。そんな姿を見ていると、私も自然と笑顔になれます。だからおばあちゃんとおじいちゃんにとつて一番のエネルギーとなるのは、娘や孫といった家族だと思っています。家族という存在が大きな力を与えているんだなという事に気づきました。やっぱり一番の支えは家族です。その家族がおばあちゃんおじいちゃんを支えなければいけないと思います。しかし、私達のような家族という存在がなく孤独死する人が増えてきています。そんな人達を減らしていくためにも、社会の人達が協力してもっと高齢化について考えていくべきだと思います。

私の家の周りには、高齢者の方がたくさん暮らしています。学校へ行く時、家の前のおばあちゃんが笑顔で「いつてらっしゃい」と言ってくれます。だから私も笑顔で「いつてきます」と言います。とっても良い気分です。学校に行きます。きつと家の前のおばあちゃんも私と同じ気持ちになっていると思います。だから私は、笑顔であいさつするように心がけています。こういった「あいさつ」をする事もお互いを勇気づけ楽しく一日をすごす事につながるという事に気づきました。また、言葉は人を救うと思います。「大丈夫ですか?」「手伝いましょうか?」というその一言で高齢者の方は救われ

ます。高齢者の方だけでなく誰でもそうだと思います。困っている時、誰かが声をかけてくれると安心出来るからです。だから、一人でも多くの人が声をかける事によつてたくさん的高齢者の方をはじめとする困っている人達を助ける事が出来ると思います。

このように、私は身の回りにいるたくさんの人からたくさんのお話を日々気づかされ学んでいます。この作文の最初に書いた「高齢者の方へ自分が出来る事は何だろうか?」という事に私は、私に出来る事は、まずは一番身近にいる家族という存在を大切に、そこで学んだ事を社会で生かすこと。また、毎日笑顔で高齢者の方達にあいさつし、どんな小さな事でも、困っている高齢者がいたら一声「大丈夫ですか?」と言う事が今私に出来る事だと思いました。これから先高齢化はどんどん進んでいきます。高齢者の人達を救っていくのは私達です。もっと高齢化と向き合い、高齢者の人達の環境を築いていかなければいけないと思います。一人でも多くの人が声をかけ、一人でも多くの高齢者の方が笑顔になれる事を願っています。私も高齢者の方が笑顔になれるように私なりに協力していきます。

小地域福祉活動リーダー研修会
受講者募集

様々な実践発表を通して、今一度住民のたすけあい活動を考える機会として、また小地域福祉活動のリーダー養成をめざし、研修会を開催します。

研修日程	第1回	第2回
日時	2月22日(土)	3月8日(土)
	午後1時30分~4時	
場所	総合福祉会館 3階集会室	
内容	「小地域福祉活動と福祉協力校実践発表会」 一学校から家庭・地域へつながる福祉教育一	「小地域福祉活動とたすけあい活動」 一今なぜ住民たすけあい活動なのか一
	福祉協力校実践発表 ふれあいいきいきサロン実践発表	パートナーサービス実践発表 ほか
講師	桃山学院大学社会学部 教授 松端 克文氏	フリーランス 川島 憲志氏
申込締切	2月18日(火)	3月4日(火)

※2回シリーズの研修会ですが、1回だけの参加も可能です。
※参加費は無料です。申込は社協(☎42・1397)までお願いします。

おかえりなさいお父さん いらっしゃいお母さん
小地域福祉活動実践講座

第2のライフステージが始まり、何をしようか思案中のあなた!特技を磨き、新たな活動を始めてみませんか?

- 対象 ・地域活動に興味があり、今後活動を考えている人・赤穂市内で現在地域活動をしている人
- 場所 総合福祉会館 ●定員 30名
- 参加費 500円(資料・実習代を含む)
- 申込締切 2月4日(火)までに参加費を添えて社協(☎42・1397)までお申し込みください。

開催日時	内容	講師
① 2月7日(金) 午後1時30分~3時30分	「自分史を語って書こう」	元赤穂記念病院医師 エッセイスト 井久保伊登子氏
② 2月14日(金) 午後1時30分~3時30分	「あなたの特技を生かして地域デビューしよう」	赤穂市社会福祉協 議会社会福祉士 岩崎 文子
③ 2月28日(金) 午後1時30分~3時30分	「人の輪は、食べることから始まる」	管理栄養士 石橋 明美氏
④ 3月6日(木) 午後1時30分~3時30分	「読み聞かせと伝承遊びを学ぶ」	あそびの伝承師 浜野 敏子氏
⑤ 3月14日(金) 午後1時30分~4時	「ホスピタル・クラウンの現場からみたコミュニケーションのとり方」	NPO法人日本ホスピ タル・クラウン協 理理事 梶原 輝夫氏

正規職員募集

●採用予定 4月1日

職種	人員	受験資格
専任職員 (事務職)	1名	昭和53年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士資格を有する人

●採用試験

日時 2月7日(金)午前9時～

場所 総合福祉会館 2階研修室

内容 教養試験・作文・面接

●受付期間 1月10日(金)～1月31日(金)

午前8時30分～午後5時

(土日・祝日を除く)

●申込方法 当社協指定の履歴書に必要事項を記入のうえ、社会福祉協議会まで持参してください。

●問い合わせ先 社協(☎42・1397)まで

おおきな おもちゃライブラリー

『わらべうた・紙しばい・えほんのよみかたり』

おもちゃライブラリーでは、紙しばいや絵本を通じて、子どもの想像力や豊かな表現力を引き出すとともに、手遊びやわらべうた遊び等、遊びのきっかけを提供することを目的として「よみかたり」を開催します。

とても楽しい内容となっていますので、みなさまの参加をお待ちしています♪

●日時 2月22日(土) 午後1時30分～2時30分

●場所 総合福祉会館 1階教養娯楽室

●参加費 無料

●講師 兵庫県認定 ひょうご絵本の伝承師
上郡この本だいすきの会
代表 三島 澄子 氏

※お問い合わせは、
社協
(☎42・1397)
まで



2014年 春の貸衣裳予約会

社協の貸衣裳事業では、市民の皆さまの新生活に少しでもお役に立てればと、素敵な衣裳を取り揃え、「春の貸衣裳予約会」を開催します。

●期間

1月29日(水)～2月1日(土)

午前9時～午後5時

●会場

総合福祉会館 2階展示室

●特典

①花嫁衣裳契約者

2割引・記念品

②花嫁衣裳20万円以上

ご契約者

持込料半額負担(上

限4万円まで)

③その他貸衣裳

1割引

●問い合わせ先

社協 貸衣裳室



衣裳の種類	使用料(円)
打掛	30,000円～
ウエディングドレス	25,000円～
紋付	15,000円～
タキシード	12,000円～
留袖	4,000円～
振袖	10,000円～
モーニング	5,000円
ゲストドレス	3,000円～
子供服	3,000円～

※新郎・新婦衣裳写真撮り、
振袖写真撮りのみ場合は
3割引

車いす寄贈

関西遊技機商業協同組合様より車いす2台が寄贈されました。

寄贈された車いすは、市民の皆さんへ無料で貸し出しを行い、活用させていただきます。

ありがとうございました。

貸し出しについての詳しい内容は、社協(☎42・1397)までお問い合わせください。



賛助会費 ありがとうございました(敬称略)

【個人】 榎本 章

福祉の拠点をみんなで支えてください。

・一般会員 1口500円・賛助会員 1口2,000円・法人会員 1口5,000円

災害ボランティアセンター開設訓練

今年度も赤穂市災害登録ボランティアや赤穂ボランティア協会などに広く呼びかけ、実際の災害時にボランティア活動が円滑に行われるように災害ボランティアセンター開設訓練を実施します。

市民の皆さんもぜひご参加いただきますようお願いいたします。

●日時 2月16日(日)午前9時～正午

●場所 総合福祉会館

詳しくは、社協(☎42・1397)までお問い合わせください。



災害登録ボランティア
随時募集中!!
詳しくは社協まで!